



止まらない物価上昇!

今こそ「ヒト」への投資を!

証券会社社長が語る!

今年度の給与を平均約5%引き上げへ

「労働分配率を見直し、社員をやる気に」

三菱UFJモルガン・スタンレー証券の小林社長はインタビューにて、社員の今年度の給与を5%強引き上げる考えを明らかにしました。小林社長は「業績向上に伴って賞与を増やし、労働分配率を見直す」と述べ、平均約5%強の賃上げ実現を目指すと述べています。

また、転勤を減らして社員が働きやすくなるような制度改革にも力を入れて取り組む考えを示しました。

小林社長は「働き方に沿うシステム設計をして社員にやる気を出してもらいたい」と述べました。二つの考え方の根底にあるのは、**社員のやる気向上や優秀な人材の確保**です。

値上げが相次ぐ一方で、JR東日本においてもベアースアップの実施が見送られるなど、労働者の賃金引き上げが物価上昇に追い付いていません。退職者の増加も不安視されているなかで、**社員への還元が今こそ求められています!**

“働きがい” “生きがい” “心の豊かさ” が
実感できる賃金・手当・労働環境の
実現に向けて、職場討議を深めよう!